

第375回三木市議会臨時会 市長 閉会あいさつ

令和5年5月16日

閉会に当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さまにおかれましては、公私何かとご多用のなか、終始ご精励を賜り、ありがとうございました。

おかげをもちまして、このたびの市議会に提案いたしました議案につきまして、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼を申し上げます。

本日ご承認をいただきました専決処分のうち、子育て世帯生活支援特別給付金につきましては、支給対象世帯のうち、児童扶養手当の受給世帯及び昨年度の子育て世帯生活支援特別給付金の受給世帯に対し、5月26日に支給を行う予定です。物価高騰等に直面し、影響を特に受ける低所得の子育て世帯の生活を支援してまいります。

さて、今月1日から、三木工場公園内の幹線道路において、自転車専用通行帯（自転車レーン）の供用を開始しています。

これにより、歩行者、自転車、自動車が、より安全で快適に通行できるようになりました。三木市では、令和3年3月に「三木市自転車活用推進計画」を策定し、自転車通行空間の整備をはじめ、サイクルツーリズムや安全教育、健康増進への取組等、自転車を活用して、より活気あるまちづくりを進めています。自転車は、日常生活の身近な交通手段としてだけでなく、健康や環境にやさしい乗り物として注目されています。4月からは、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務となっており、安全面に留意いただきながら、自転車を楽しくご利用ください。

また、サイクルツーリズム推進の一環として、4月から神戸電鉄三木駅でのレンタサイクルを開始しています。「三木ホースランドパーク」や「あじさいフローラみき」、「三木城跡」、「秀吉本陣跡」など駅から離れた観光名所に、公共交通機関を利用した観光客を誘客し、三木のにぎわいにつなげてまいります。

さらに、歴史的な街並みなどの魅力ある景観を有する地区、「景観形成地区」として指定された「三木城下町地区」のうち、特に優れた景観を有する「黒田清右衛門商店」などの伝統的な町家が並ぶ区域が、「景観形成重点地区」の県内第一号として指定されました。指定後は、特徴的な景観を保全するため、壁面

の位置や高さ、屋根、外壁等の基準が適用されることで、景観を保全し、次世代へと継承してまいります。市としては、2025大阪・関西万博において全県で展開するフィールドパビリオンとの連携も視野に入れ、観光客を呼び込むための景観資源として活用していきます。

最後になりましたが、議員各位におかれましては、本会期中におきまして、正副議長をはじめとする議会役員の選出等が行われ、新しい陣容のもとに、市政の進展と市民福祉の向上にお力添えを賜ることとなりました。

新役員の方々のご活躍を心からお祈り申し上げまして、閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。